

特集

紀州、 心の軌跡

(mind Tracking)

歴史や文化は、留まらない。

流れる川のように、寄せ来る波のように、

明けてまた暮れる陽の軌跡のように、

いつまでも永遠に時を重ねてゆく。

奈良の時代から、天皇をはじめ

多くの歌人に愛され、憧れを集めた

“和歌の聖地”の魅力は、

時間を積み重ね、そこに存在し続ける。

その“時の地層”を探ることで、

紀州に住む人たちの“心の軌跡”が見える。

玉津島神社の背後の奥供山から眺める夕陽。